

小学校5・6年生～

2017年12月 no. 65

# よんでネット\*

# 2017 冬号

発行口茅ヶ崎市立図書館／協力口茅ヶ崎図書館子どもの本の会

## パンダの手には、かくされたひみつがあった！



文・山本省三 絵・喜多村武 監修・遠藤秀紀

きみは、えんぴつやはしをじょうずににぎれるかな？  
じつは、手で物をにぎることのできる動物は、ヒトやサル  
のなかまだけなんだ。でもパンダは竹をにぎって食べているよ  
ね。それはパンダの手にひみつがあるから。そのひみつをとき  
明かしたのは、動物学者の遠藤秀紀さん。

動物の体は、かぎりないなぞとその答えを内にひめている。

【E・絵本のコーナー】くもん出版

## 絵で見るおふろの歴史

菊地ひと美

あなたは おふろに入るのが好きですか？  
じつは 昔のおふろは 今とは全くちがうものでした。

奈良時代の「どうくつぶろ」や「釜ぶろ」  
江戸時代の「移動するおふろ」、ってどんなもの？

毎日の暮らしに かかせない おふろですが、  
長い歴史の なかで 生活の変化とともに  
いろいろと変わってきたのです。



【E・絵本のコーナー】講談社

# 「エルマーのぼうけん」をかいた女性 ルース・S・ガネット

前沢 明枝

「エルマーのぼうけん」読んだことはありますか？  
 しまもようのリュウのぬいぐるみを抱いているのが、  
 作者のルース・S・ガネットさんです。みつあみのライ  
 オンや ぼうつきキャンディーをくわえるワニ…どうやって  
 あんな楽しいお話を考えたのでしょうか？ もしかして  
 ガネットさんの子ども時代に秘密がある？  
 ガネットさんの手書きの原稿など写真もい  
 はいです。

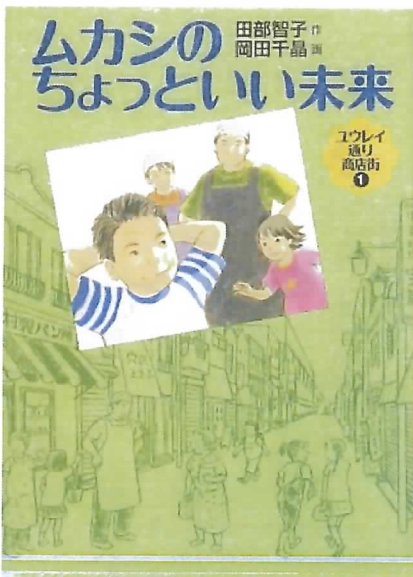


福音館書店  
 [930ガ]

「エルマーのぼうけん」をかいた女性

## ムカシのちょっといい未来

田部 智子 作  
 岡田 千晶 画  
 ユウレイ通り商店街①



ぼくは武蔵、5年生。みんなに「ムカシ」ってよばれてる。  
 うちが昔ながらのパン屋で、売っているのは地味なパンばかり。  
 おまけにパパは売れない「おしんこパン」なんかを作、て  
 一人で喜んでいる。図エで自分の将来の絵を描くことにな  
 ったけど、これじゃあ夢も希望も浮かんでこない。ところが  
 ある日、一発大逆転のチャンスがやってきた?!

ユウレイ通り商店街シリーズは全部で5巻あります。

福音館書店 [913タ]

## 第八森の子どもたち

エルス・パルフロム作 野坂悦子 訳  
 ハーター・ファン・ストラテン 画

第二次大戦末期のオランダ。11歳の少女ノーチェと父さん  
 は、ドイツ軍に町を追われ、人里離れた農家にたどりついた。  
 そのおやじさんとヤンナおばさんは、政治活動をし、結核  
 にかかったテオ青年をかくまい、森に隠れ住むユタヤ人一家に  
 食料を選んでいて、ノーチェは農家の仕事を手伝ったり、ユタ  
 ヤ人の赤ちゃんのお世話を任されたりして、生き生き暮らして  
 いたが…



福音館文庫 [908フ]

FUKUINKAN BUNKO